

## 令和4年度 第4回学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月20日（月）14時から15時30分まで
- 2 開催場所 和田小学校 視聴覚室
- 3 出席者 【委員】神谷 みち子、齋藤 博、鈴木 滋芳、高橋 靖博、  
竹内 明美、林 實、箕浦 利弘  
  
(欠席委員なし)  
  
【学校】横井 靖二（校長）、岡本 綾子（教頭）、泉澤 孝典  
(主幹教諭)  
  
【教育総務課】堀田 洋一
- 4 傍聴者 なし
- 5 協議事項
  - (1) 前回会議録確認
  - (2) 授業についての意見交換
  - (3) 学校運営の基本方針について
  - (4) 学校運営協議会 自己評価
  - (5) 夢育やらまいか事業報告
- 6 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 裕美
- 7 会議記録

司会の岡本教頭より、委員全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。また、議長について、前回に引き続き齋藤委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

### (1) 前回会議録確認

司会より、前回会議にて、学校評価アンケートをもとにいただいたご意見をもとに校内で議論を進め「令和5年度学校運営の基本方針」を作成した。今回会議においてこれを委員の皆様にご提案をし、ご意見をいただきたいとの説明があった。

## (2) 授業についての意見交換

会議前に授業参観を行い、それについて意見交換した。

- 子供たちがとても積極的に手を挙げ授業に参加していて、活気があった。(鈴木委員)
- タブレットを使った授業が子供たちの興味を上手くひきつけ、授業も日々進化していると感じた。(林委員)
- ALTによる英語の授業を参観した。ネイティブスピーカーによる授業なので、発音が綺麗で、勢いがあり、質の高い授業だと感じた。(竹内委員)
- 1年生の挨拶がとても元気で好印象だった。6年生の授業では、どの子もしっかりと授業に参加していて、一人の意見を他の子供たちが受け止め、意見を出し合っていた。和田小学校の大切にしている「学びあう子」の姿勢を見ることができた。(神谷委員)
- 以前より子供たちがとても落ち着いて授業に取り組んでいると感じた。各担任の言葉遣いも丁寧で、一人一人の特色が活きていて良かった。(齋藤委員)

## (3) 学校運営の基本方針について

校長から、「令和5年度和田小学校経営構想」、「浜松市立和田小学校いじめ防止基本方針」(別紙参照)についての説明があり、それについて意見交換をした。

- いじめ実態調査アンケートの回数を増やすことで、子供たちのいじめへの意識も高まると感じる。周囲の大人の力不足で子供たちが犠牲になることのない様に、地域としても協議会としても協力していきたい。(齋藤委員)
- 「浜松市立和田小学校いじめ防止基本方針」について、いじめは早い段階で対応することが大事だと思う。複数回アンケートを実施することで、先生方の情報共有がより迅速にできるため、保護者の安心感にも繋がると思う。(鈴木委員)
- 先生方が子供に寄り添うことがとても大事だと感じている。子供に寄り添う学校づくりが、いじめの解決や防止にも繋がっていくので学校として引き続き取り組んで欲しい。(箕浦委員)
- 今回資料の「学校経営構想」の中で、学校運営と学校経営という言葉が混在していて理解しづらい。学校運営協議会として、言葉の意味を正しく理解、共有して活動するのが望ましいと考えるため、説明をお願いしたい。(林委員)

→教育委員会堀田指導主事より、次回学校運営協議会で浜松市教育委員会として回答を用意したいとの説明があった。

令和5年度学校運営の基本方針は全会一致で承認された。

#### (4) 学校運営協議会自己評価

司会の岡本教頭から、委員の方それぞれに提出いただいた「学校運営協議会自己評価表」をもとに、和田小学校運営協議会としての自己評価をまとめていきたいとの説明があった。

→個々の意見を委員の中で読み合わせをしたところ、方向性に大きな相違はないことから、個々の意見を集約して、協議会全体の評価とすることとした。

(別紙参照)

#### (5) 夢育やらまいか事業

司会の岡本教頭から、今年度コミュニティスクール加算分の予算の収支について報告があり、全員意義なくこれを承認した。

#### (6) 諸連絡

司会から、本年度の学校運営協議会は、2023年5月12日（金）に開催する旨の連絡があった。

以上